

各 位

会社名 ヒビノ株式会社
代表者名 代表取締役社長 日比野 晃久
(コード番号 2469 東証スタンダード市場)
問い合わせ先 執行役員ヒビノ GMC 経営企画グループ担当
大関 靖
(TEL : 03-3740-4391)

株式会社アセントの株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ

当社は、2026年2月25日開催の取締役会において、業務用音響・映像・照明機器等の販売施工事業を営む株式会社アセント（以下、「アセント社」という。）の発行済株式の100%を取得し、連結子会社化することについて決議し、同日付で同社株主との間で株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

(1) 当社グループについて

当社グループは、「音と映像で、世界に感動をクリエイトする」をパーパスに掲げ、音響と映像を中心とした製品・商品・サービスの提供を行っています。販売施工事業においては、照明や制御、ネットワークを含むAV&IT領域へと範囲を拡大し、グループの総合力を活かして、設計・施工から運用支援・保守までをワンストップで担うトータル・ソリューションの提供に注力しています。

近年は、都市再開発やスタジアム・アリーナ改革の進展を背景に、当社グループへの引き合いが増大しています。特にスタジアム・アリーナについては、交流拠点化を促す政策的な後押しに加え、プロスポーツリーグで求められる施設基準の引き上げ等により、体験価値向上や多目的利用に対応した設備の高度化ニーズが高まっています。これに伴い、音響・大型映像・照明・情報表示を統合したシステムの構築が進んでいます。このように案件の大型化・同時並行化が加速するなか、当社グループが成長機会を確実に取り込むためには、供給体制を一層強化していくことが重要であると認識しています。

(2) アセント社について

アセント社は、1988年に設立された業務用音響・映像・照明機器等の販売施工会社です。

主力市場であるスポーツ施設向けに、大型LEDディスプレイや音響、サイネージ等のシステム設計・施工を行い、導入後のメンテナンスまで一貫して対応しています。プロバスケットボールチームのホームアリーナとして2025年に開業した「IGアリーナ」や「GLION ARENA KOBE」など、大型アリーナでの豊富な導入実績を有しており、プロバスケットボール領域において高い認知と信頼を獲得しています。技術面では、海外有力ブランド商品と自社開発製品を組み合わせ、試合・興行時のライ

ブ映像・演出・情報表示を一体で運用するための中核システムを構築しており、利用シーンを踏まえた提案力を強みとしています。

また、自治体・公共機関向けには、議場や災害対策、公共ホール・体育館等におけるシステム整備を手掛け、保守・更新を通じた長期的な関係構築により、強固な顧客基盤を確立しています。

(3) 事業におけるシナジーについて

アセント社が当社グループに加わることによるシナジーは、大きく3点あります。

① 供給体制の強化

都市再開発やスタジアム・アリーナといった大規模プロジェクトに対応するための体制強化が重要な課題となっています。アセント社をグループに迎え入れ、ワンストップ提供体制を一層厚くすることで機会損失の抑制と内製化を図り、需要拡大局面での成長を加速します。

② 統合提案の強化

当社グループのトータル・ソリューションに、アセント社の強みであるスポーツ施設向けの知見を加えることで、導入後の活用まで見据えた統合提案力を高め、施設の体験価値向上に貢献します。

③ 取扱い商品の相互活用

アセント社が手掛ける施工案件において、当社グループが輸入販売を行う音響・映像商品の採用拡大を図ります。あわせて、アセント社が取り扱う映像商品についても、当社グループの販売網・提案力を活かして展開を進め、収益機会の拡大につなげます。

以上を踏まえ、本件は当社グループの成長戦略の推進に資するものと判断し、株式取得を決定しました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社アセント		
(2) 所 在 地	東京都港区芝浦四丁目 16 番 23 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 木越 健二		
(4) 事 業 内 容	業務用音響・映像・照明機器の販売・システム設計・施工・メンテナンス		
(5) 資 本 金	5,000 万円		
(6) 設 立 年 月	1988 年 8 月		
(7) 大株主及び持株比率	木越 健二 100.0%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社及び当社の関係会社と当該会社との間で、商品・サービスの販売及び仕入取引があります。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2023 年 5 月期	2024 年 5 月期	2025 年 5 月期
純 資 産	141 百万円	154 百万円	224 百万円
総 資 産	1,299 百万円	1,642 百万円	1,603 百万円
1 株 当 たり 純 資 産	147,081.29 円	160,433.46 円	234,249.51 円
売 上 高	1,570 百万円	1,784 百万円	2,363 百万円
営 業 利 益	22 百万円	37 百万円	119 百万円
経 常 利 益	7 百万円	20 百万円	101 百万円
当 期 純 利 益	4 百万円	12 百万円	70 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	4,191.03 円	13,352.17 円	73,816.05 円
1 株 当 たり 配 当 金	－円	－円	－円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	木越 健二
(2) 住 所	東京都品川区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数 0 個)	(所有割合 0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	960 株 (議決権の数 960 個)	
(3) 取 得 価 額	普通株式	500 百万円
	アドバイザー費用等 (概算額)	40 百万円
	合計 (概算額)	540 百万円
(4) 異動後の所有株式数	960 株 (議決権の数 960 個)	(所有割合 100.0%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年2月25日
(2) 契約締結日	2026年2月25日
(3) 株式譲渡実行日	2026年4月1日(予定)

6. 今後の見通し

2027年3月期第1四半期から、アセント社は当社の連結子会社となる予定です。
本件が2026年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想(2026年2月9日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2026年3月期)	67,500	4,700	4,700	2,650
前期連結実績 (2025年3月期)	59,473	4,171	3,924	1,722